

第10回 維持管理セミナー－定期点検要領改訂（トンネル・橋梁）のポイント－

行事コード：54905（略称：維持管理セミナー）

●日時：2019年10月10日（木）13:15－16:30（開場：12:30）

●概要：

土木学会 地下空間研究委員会 維持管理小委員会では、「地下構造物の維持管理」に関して早くから問題意識を持ち、1996年度から今まで様々な取り組みを行ってきました。そして、それらの研究成果を、広くアセットマネジメント研究の一助となることを願って、書籍の出版、地方都市におけるセミナー開催（過去9回開催）等により、外部に発信する活動を行ってきました。

今回、その活動の一環として、「土木構造物の維持管理実務に携わる方」を対象に、セミナーを開催いたします。今回のセミナー内容は、維持管理実務に関わるトピックスとして、橋梁やトンネルなどの道路構造物に義務付けられていた5年に1回の定期点検が2018年度で一巡したことを受け改訂された「定期点検要領」に関する最新のトピックスを予定しております。また、講演後は、講演内容を踏まえたパネルディスカッションを予定しております。

会員・非会員を問わず土木構造物の維持管理実務に携わる方々のご参加をお待ちしております。なお、本セミナーは、土木学会継続教育CPDプログラム（3.2単位）です。

●主催：公益社団法人 土木学会 地下空間研究委員会（担当：維持管理小委員会）

●後援：広島県 土木建築局、公益社団法人 日本技術士会 中国本部、構造物の維持補修技術研究会

●場所：広島YMC A国際文化センター 3号館 多目的ホール（広島県広島市中区八丁堀 7-11）

●プログラムおよび講師：

13:15～13:30 委員会紹介および趣旨説明

木村定雄（委員長：金沢工業大学）

13:30～14:10 定期点検要領改訂に関する解説（トンネル）

太田裕之（応用地質）

14:10～14:40 トンネル点検の新技術

重田佳幸（幹事：パシフィックコンサルタンツ）

14:40～14:50 休憩

14:50～15:30 定期点検要領改訂に関する解説－広島県の橋梁点検の実態－

奥野哲哉（広島県）

15:30～16:30 パネルディスカッション「定期点検実務の課題と今後の展望」

パネリスト：石田滋樹（中電技術コンサルタント）、太田裕之（応用地質）、奥野哲哉（広島県）、
木村定雄（金沢工業大学）、重田佳幸（パシフィックコンサルタンツ）

五十音順

コーディネーター：森山 守（副委員長：中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋）

全体司会：石田滋樹（中電技術コンサルタント）

*講演タイトル・講演者につきましては、変更となる場合がございます。予めご了承ください。

●参加費：無料

●土木学会継続教育CPD：3.2単位

●申込方法：

土木学会ホームページ（<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>）の「本部主催行事の参加申込」にてお申込み下さい。

●定員：80名（先着順）

●申込締切：2019年10月3日（木）

●問合せ先：

公益社団法人 土木学会 研究事業課（TEL 03-3355-3559） 担当：担当：工藤修裕（kudo@jsce.or.jp）

●詳細：地下空間研究委員会ホームページ（<http://www.jsce-ousr.org/>）